研究室名
発表時期
学会名
演題名
発表者
内容
３次元CFDを用いたディーゼルエンジンの排出ガス性能に関する研究 第２報：筒内圧力計測を用いた高精度化
〇楊猛※、ルイス・ブディ・ソエサント※、加藤彰
現在,地球温暖化の抑制と大気環境の改善がいっそう求められており,自動車の内燃機関においては更なる排出ガス低減と熱効率
の向上を目指した研究が進められている.ディーゼルエンジンにおいてはさらなる排出ガス低減と熱効率の向上,次世代燃料をな
どの多くの課題を有する.こうした課題解決には，燃料の燃焼過程を把握することが重要である．従って，上述の課題に対応する
ために，燃焼反応を再現して，筒内で生成する排出ガスを予測するシミュレーションが重要と考える．
本研究ではディーゼルエンジンを用いた筒内圧力実験,排出ガス実験を行った.昨年度はディーゼルエンジンの燃焼室を再現し,燃
焼を模擬した.本年度はそのディーゼルエンジンの燃焼室を使用し,筒内圧力実験結果を用いて噴射タイミングや燃料噴射量など
のパラメータについて変更した.その結果,排出ガスと熱発生率を実験結果と比較し,解析したので報告する．
加藤彰研究室　学会発表
【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生
2020年3月
公益社団法人自動車技術会関東支部2019年度学術研究講演会